

香和自治会からの 洪水災害犠牲者ゼロを目指して

香和自治会前会長 石澤 徹



摂津市の地形



摂津市 で起こりうる災害



摂津市

洪水ハザードマップ付

あなたの命を守るために必要なこと

- はじめに
- 地震災害
- 風水害・土砂災害
- 洪水時の避難行動
- 災害と向き合う
- 防災について考えよう
- 連絡先と家族の情報
- 災害に備える
- 情報の収集
- 洪水ハザードマップ
- 避難所・緊急避難場所マップ(洪水)
- 避難所・緊急避難場所マップ(地震)
- 避難所リスト

防災

タウンページ

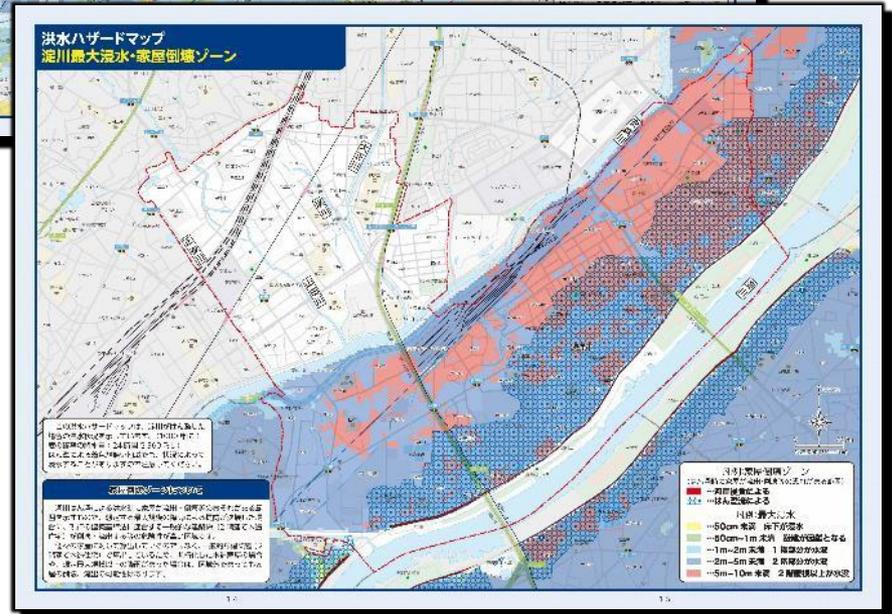
2019年版 **最新版**



昭和42年7月豪雨 千里丘駅付近



NTTタウンページ



▲ 2019年版、全事業所・全世帯に配布

摂津市防災マップの必要性

平成23年台風第12号



平成30年台風21号
摂津市で被害

平成30年7月豪雨



毎年どこかで
洪水・土砂災害

平成27年9月関東・東北豪雨



平成29年7月九州北部豪雨



平成28年 台風第10号による流木災害



防災マップの取り組みの内容

目的 摂津市から 水害犠牲者を一人も出さないため

(当時)群馬大学大学院
片田敏孝教授



キックオフ講演会

いま求められる
地域防災を考える

第1回

洪水時の緊急一時避難について考える

第2回

災害時要援護者について考える

第3回

地域の緊急避難体制

について考える

2015年(平成27年)8月29日
キックオフ講演会

講師：片田敏孝 教授・群馬大学大学院
(現 東京大学大学院情報学環・特任教授)



**学識者から近年の災害を踏まえた
地域防災のあり方について講演いただいた**

2015年(平成27年)10月3日
香和自治会 第1回ワークショップ

洪水時の**緊急一時避難**について考える



**洪水災害時に求められる避難について勉強し
緊急一時避難場所の検討をした**

____ 様

香和自治会
会長 石澤 徹

洪水災害時の「緊急一時避難場所」に関するご協力のお願い

拝啓

初冬の候、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より、自治会運営にご理解、ご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。

近年、ゲリラ豪雨と呼ばれる局所的集中豪雨や台風の間来によって、多くの地域で洪水等の被害が頻発しています。

しかも、昨今の地球温暖化等の影響によって、これらの災害は、今後益々増加していくことが危惧されています。

私たちが暮らす摂津市は、淀川や安威川などの河川の氾濫を受けて荒廃してきました。

けれども、これらの河川が、摂津市や周辺の地域で一度 はん濫すれば、市内の広大な地域が浸水被害を受けることが、予測されます。

このため、摂津市では、「摂津市洪水ハザードマップ」を作成し、全戸に配布するなど、市民に対して、淀川の洪水に対する備えを進めているところです。

当自治会でも、以前から水害を想定した避難訓練を行い、会員への呼びかけを行ってきました。

例えば、淀川がはん濫するような大規模な洪水災害が発生した場合にも、地域から一人の犠牲者も出さないことを目的として、この度「ワークショップを開催の上、「大洪水を想定した香和自治会独自の防災マップ」の作成に取りかかりました。

洪水対策に対する、地域全体の認識を深めていきたいと、考えています。

つきましては、その一環として、洪水発生時、地域内の高い建物を所有・管理する皆さまにご協力を頂き、洪水から身を守るための「緊急一時避難場所」として利用させて頂くことを、お願いする運びとなりました。

ここで申し上げる「緊急一時避難場所」とは、避難の開始が遅れ、摂津市の指定避難所や浸水しない場所等まで移動することに、危険が伴う状況となってしまった場合、命の危険を回避するため、一時的に避難させて頂く場所のことです。

主旨をご理解の上、ご協力を頂きましたら幸いです。

なお、ご協力 頂く場合は、別紙「洪水災害時の緊急一時避難場所に関する協力書」にご署名、ご捺印 頂きたくお願い申し上げます。

敬具

洪水災害時の緊急一時避難場所に関する協力書

香和自治会

平成____年____月____日の申合せにより、以下のような状況が発生した場合には、

_____様の建物

(所在地 摂津市_____番____号 建物名 _____)を、

香和自治会の住民が、緊急一時避難場所(浸水しない高台への移動が困難となり、

浸水から身を守るために一時的に避難する場所)として利用させて頂くことを、

香和自治会より申し入れ、これについて承諾を頂きました。

ゲリラ豪雨や台風により、摂津市に避難勧告や種々の気象警報が発表された状況において、緊急一時避難場所として利用させて頂きます。

1. 自治会内で浸水が始まり、各自治会員が自宅にいることに危険を感じた場合
2. 淀川等からのはん濫の危険性が高まり、遠くまで避難することができなくなってしまった場合

※利用させて頂く場所は、外階段、内階段、通路、エレベーター前、屋上などの共有スペースを想定しています。

なお、_____様の建物が、洪水災害時に緊急一時避難場所として利用することができることは、香和自治会の全世帯に周知させて頂きますので、ご承知おき下さい。

●(協力者) _____印

担当者 _____

連絡先 _____

●(依頼者) 香和自治会

会長 石澤

連絡先

※本協力書は、必要に応じて、更新するものとさせて頂きます。

※なお、異動などにより、施設担当者様に変更が生じた場合や、自治会担当者側に変更が発生した場合は、相互に情報を提供し合うものとします。

2016年(平成28年)1月23日
香和自治会 第3回ワークショップ

地域の緊急避難体制について考える



**災害時要援護者の支援体制と
地域全体の緊急避難体制を周知方法を検討**

【自治会からの大切なご連絡です。必ずお読みください】

香和自治会では、大洪水時に避難の手助けを
必要とする方への支援方法を検討しています

おねがい会員

と

まかせて会員

の把握にご協力をおねがいします

香和自治会 会長 石澤 徹

香和自治会では、9月の茨城県の鬼怒川の氾濫もろまえ、淀川・安威川等の堤防が破壊するような大洪水を想定し、**犠牲者を一人も出さないための緊急避難ルール**を検討しています。

この中では、当自治会にお住まいの高齢者や身体の不自由な方、小さなお子さんがいる方など、**ご自身だけでは避難することが困難な方**の避難支援体制を検討しています。

そこで、**避難の支援を希望する方（おねがい会員）**と**避難の手助けに協力していただける方（まかせて会員）**が、当自治会にどれだけいるかを把握することに致しました。

記入用紙は全部で二種類あります。

避難の支援を希望する方（赤）

身体の自由がきかない、小さなお子さんがいるなど、一人で避難することが困難で、避難の際に手助けが必要だという方は、
ご記入ください。



おねがい会員

避難の手助けに協力していただける方（青）

身近な方を手助けできるのはあなたです！困った方に手を差し伸べるためにぜひ、あなたの力を貸してください！

（小学5年生以上対象）



まかせて会員

各用紙の説明文をよくお読みの上、必要事項をご記入いただき、**1月15日（金）**までに、**班長もしくは組長へ提出**していただけますようお願い申し上げます。

※記入内容が人目に触れないように、適当な封筒に入れて提出していただいても構いません。

大洪水時 あなたは一人で避難できますか？

香和自治会では、「洪水犠牲者ゼロ」を実現するため、避難する際に誰かの手助けを必要とする方の人数を把握することになりました。

大洪水発生危険時に避難の手助けを希望する方は、以下の記入用紙に、お名前・住所等をご記入の上、1月15日（金）までに、班長もしくは組長へ提出して下さい。

提出して頂いた方への支援方法については、今後自治会で検討していきます。ただし、相手は自然であり、想定を超える災害も起こり得るため、**必ず避難の支援を行うことをお約束するものではないこと**をご理解ください。

なお、市の災害時要援護者登録で、すでに市に登録済の方もご記入ください。

個人情報自治会で管理し、災害時対応を検討する場合以外の用途では使用しないことをお約束します。

----- きりとり線 -----

()組 ()班 【おねがい会員 記入用紙】

私は、大洪水時に、避難の支援を希望します。 平成____年____月____日

避難の手助けを希望される方のお名前	() 歳	男・女
	() 歳	男・女
電話番号	自宅 - - 携帯 - -	
世帯主のお名前		
住所	香露園・昭和園 - -	
同居家族	一人暮らし・夫婦二人・子どもと同居・他()	
手助けをしてもらう方に伝えておきたいこと	※差し支えない程度に具体的に記入してください。 (※) 足が勢いのため、椅子大勢がない場合は支援してほしい等	

提出期限 平成28年1月15日（金） 班長もしくは組長へ提出して下さい。

※記入内容が人目に触れないように、適当な封筒に入れて提出していただいても構いません。

大洪水時 あなたの力を貸してください！

香和自治会では、「洪水犠牲者ゼロ」を実現するため、避難の手助けに協力していただける方の人数を把握することになりました。

大洪水発生危険時に、避難の手助けが必要な方の支援に協力していただける方(対象は小学5年生以上)は、以下の記入用紙に、お名前・住所等をご記入の上、**1月15日(金)までに、班長もしくは組長へ提出**して下さい。

ここでお願いするのは、そのときに**在宅中で協力することができる場合にはお手伝いしてもらおう(支援が必要な方の避難場所への移動をお手伝いいただく)**ことです。そのため、まかせて会員に登録したからといって、特別な責任が生じるわけではありません。具体的な避難支援方法は、今後自治会で検討していきます。

なお、個人情報自治会で管理し、災害時対応を検討する場合以外の用途では使用しないことをお約束します。

----- きりとり線 -----

()組 ()班 **【まかせて会員 記入用紙】** 小学5年生以上対象

私は、可能な場合には、大洪水時の避難支援に協力します。 平成__年__月__日

避難の手助けにご協力頂ける方のお名前		在宅していることが多い時間帯 全てに○をつけてください。
() 歳	男・女	1.平日昼 2.平日夜 3.休日昼 4.休日夜
() 歳	男・女	1.平日昼 2.平日夜 3.休日昼 4.休日夜
() 歳	男・女	1.平日昼 2.平日夜 3.休日昼 4.休日夜
() 歳	男・女	1.平日昼 2.平日夜 3.休日昼 4.休日夜
世帯主のお名前		
住所	番部園・昭和園 - -	
電話番号	自宅 - -	携帯 - -
その他伝えておきたいこと	(例) 車いすを乗せられる自動車を持っている。体力には自信がある。	

提出期限 平成28年1月15日(金) 班長もしくは組長へ提出して下さい。

※記入内容が人目に触れないように、適当な封筒に入れて提出していただいても構いません。

保存版

平成28年3月作成

家族全員が見てください

大洪水に備えて!

香和自治会版 防災マップ



緊急一時避難場所を決定



おねがい会員

避難の支援体制を決定

あなたの未来を変える 大切な一冊

大阪府 摂津市
香和自治会

香和自治会版 緊急避難場所マップ

[平成28年3月 作成]

淀川・安威川などが
はんぱした場合

- 摂津市は低平地を中心に広範囲が水没します
- 数日間は浸水が続きます

そのため

“河川から離れた高台”まで
早めに避難することが一番安全です

豪雨時には冠水等で危険なため、避難する際に注意が必要な場所

“河川から離れた高台”への避難が困難な場合

- 1 浸水前に安全に避難できるときは、**摂津市の避難所 (緊急避難場所)**
- 2 浸水時や浸水が迫ってきているときは、**摂津市の緊急避難場所**
- 3 上記避難場所への避難すら危険なときは、**自治会が設定した緊急一時避難場所**

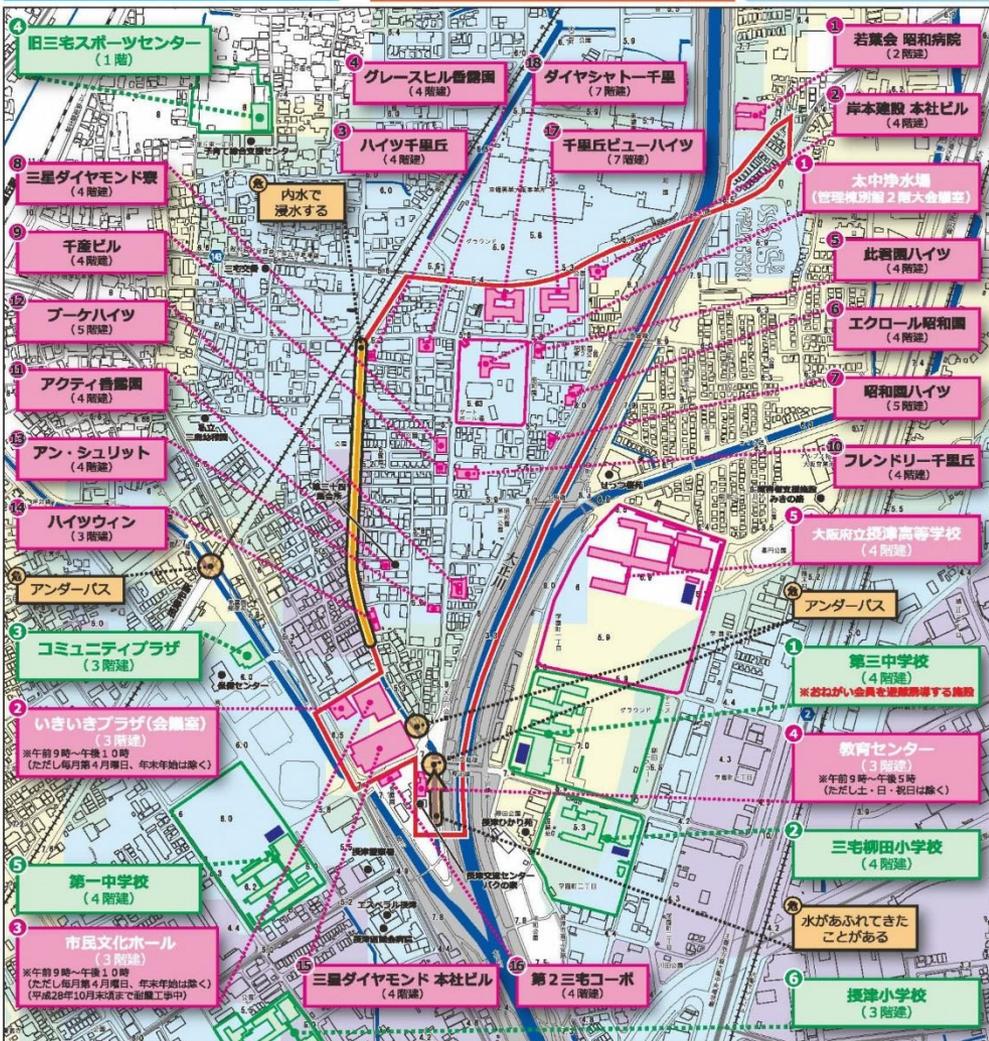
自宅を含め、最寄の建物の高層階へ避難してください

地上の着色は、想定される浸水の深さを示しています。あなたがお住まいの建物の階数と、自宅のある場所の着色を確認しましょう。

想定される浸水の深さ

- 2.0m ~ 5.0m未満
- 1.0m ~ 2.0m未満
- 0.5m ~ 1.0m未満
- 0.5m未満

1階居住者 2階居住者 高層建物



香和自治会版 緊急避難場所マップ

[平成28年3月 作成]

淀川・安成川などが はんげした場合は

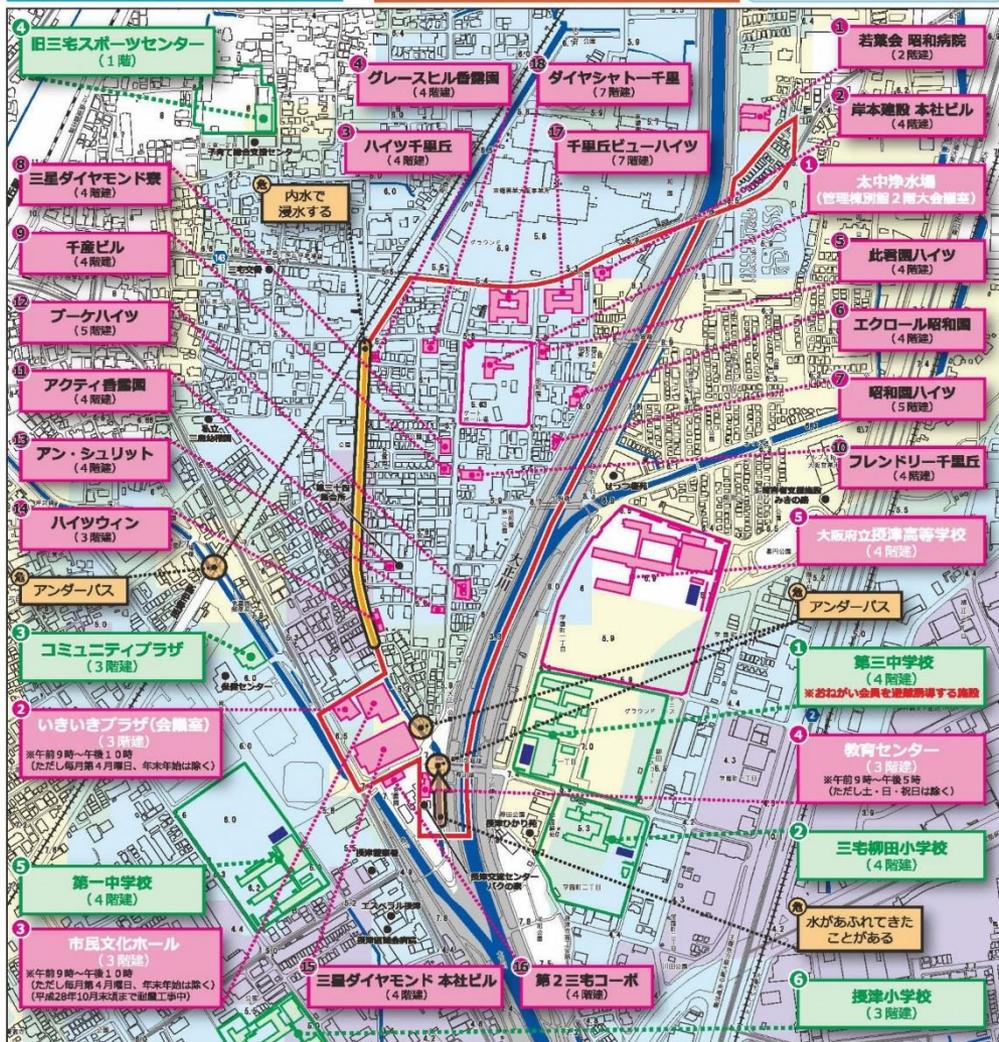
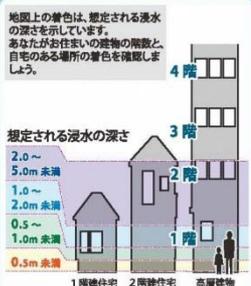
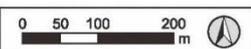
- 摂津市は低平地を中心に広範囲が水没します
- 数日間は浸水が続きます

そのため
“河川から離れた高台” まで
早めに避難することが一番安全です

豪雨時には冠水等で危険なため、
避難する際に注意が必要な場所

“河川から離れた高台”への避難が困難な場合

- 1 浸水前に安全に避難できるときは、
摂津市の避難所 (緊急避難場所) へ
- 2 浸水時や浸水が迫ってきているときは、
摂津市の緊急避難場所
自治会が設定した緊急一時避難場所 へ
- 3 上記避難場所への避難すら危険なときは、
自宅を含め、最寄の建物の高層階 へ
避難してください



災害時要援護者の避難支援方法を理解しましょう

香和自治会では、淀川や安威川などがはん濫するような大水害に備え、一人では避難することができない方の避難の支援を行います



データ放送などで河川水位や雨量情報を収集し、いざというとき、すぐに行動がとれるよう心構えをしておいてください

■ おねがい会員のみなさんへ

- ① 避難準備情報が発表された場合、自治会役員等から連絡が入ります。
※避難準備情報が発表されていなくても、水害の危険性が高まった場合には、連絡が入ることがあります。
- ② 避難の支援が必要な場合には、まかせて会員が、ご自宅まで避難の支援に伺います。
- ③ まかせて会員とともに、第三中学校へ避難してください。
※一時避難後の不便や、身体の負担を少しでも軽減することを考えて避難先を決めてあります。

■ まかせて会員のみなさんへ

- ① 避難準備情報が発表された場合、自治会役員等から連絡が入ります。
※避難準備情報が発表されていなくても、水害の危険性が高まった場合には、連絡が入ることがあります。
- ② ご協力いただける場合、おねがい会員宅まで避難の支援に行ってください。
- ③ おねがい会員といっしょに、第三中学校へ避難してください。
※一時避難後の不便や、身体の負担を少しでも軽減することを考えて避難先を決めてあります。

日頃からおつきあいを大切にし、いざというときに連絡がとれるようにしておいてください



おねがい会員

一人で避難することが困難だと考えている方は、**おねがい会員**として自治会に登録申請してください

※自治会としてもできる限りの努力はしますが、必ず避難の支援をすることを約束するものではありません。



まかせて会員

避難の支援に協力していただける方は、**まかせて会員**として自治会に登録申請をお願いします

※協力できない場合でも、責任が生じることは一切ありませんので、ぜひ力を貸してください。



おねがい会員・まかせて会員の登録申請状況

【平成28年2月21日現在】

		1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組	13組	14組	15組	16組	合計
おねがい 会員	男	0	0	6	3	0	0	1	0	2	1	3	0	0	1	7	0	24
	女	2	0	2	2	0	1	2	2	1	3	8	2	0	1	10	0	36
	計	2	0	8	5	0	1	3	2	3	4	11	2	0	2	17	0	60
まかせて 会員	男	2	1	3	7	0	12	0	0	5	3	3	0	1	4	7	0	48
	女	3	0	7	3	0	7	0	0	5	3	7	1	0	5	5	0	46
	計	5	1	10	10	0	19	0	0	10	6	10	1	1	9	12	0	94

たくさんの方から意思表示をいただきありがとうございました。



防災マップを活用した香和自治会独自の訓練

NHKニュース（関西）

「高齢者を上の階に
浸水避難訓練」

2019年01月20日放送



1'30"

防災マップを活用した香和自治会独自の訓練

平成31年(2019年)
1月20日(土)実施

訓練の流れ

- ① **まかせて会員**が4人1組で、**おねがい会員**(1人での避難が難しい)の自宅まで迎えに行く
- ② 車イスに乗せて、緊急一時避難場所まで移動
- ③ **まかせて会員**4人で車イスごと持ち上げて、**おねがい会員**を3階まで避難



防災マップを活用した香和自治会独自の訓練

訓練参加者からの感想



おねがい会員

「足が悪いので、いざという時は、
みんなに助けてもらわないと
何もできません。

**この方法で助けてもらおうと
ありがたいです」**



まかせて会員

「人を乗せた車いすは、
思った以上に重かったです。

**チームワークを考えないと
いけないと思いました」**

おわりに①

「洪水時の防災マップ」作成から学んだもの

- ①地域住民の洪水災害に対する認識の高まり
- ②避難場所を地域で選定することにより迅速な避難行動につながる
- ③地域の避難場所確保への取り組みに対する建物所有者の方々の理解と協力への感謝
- ④地域で支え合う「おねがい会員」「まかせて会員」の募集活動への賛同と共助の輪の広がり
- ⑤「おねがい会員」「まかせて会員」組織編制が困難

おわりに②

「防災マップ」に基づいた訓練を体験して

- ① 「住民自らの判断で避難行動をとる」ことを目的に、自治会で企画運営等の実施など行政に頼らない訓練を実施
- ② 命の大切さ、ともに助け合うことの学び
- ③ 若者の訓練参加から感じたこと・女性・こどもなど幅広い層の訓練参加の必要性
- ④ 自治会の単位からより小さいコミュニティでの繰り返しの訓練の必要性

ご清聴ありがとうございました

香和自治会前会長 石澤 徹